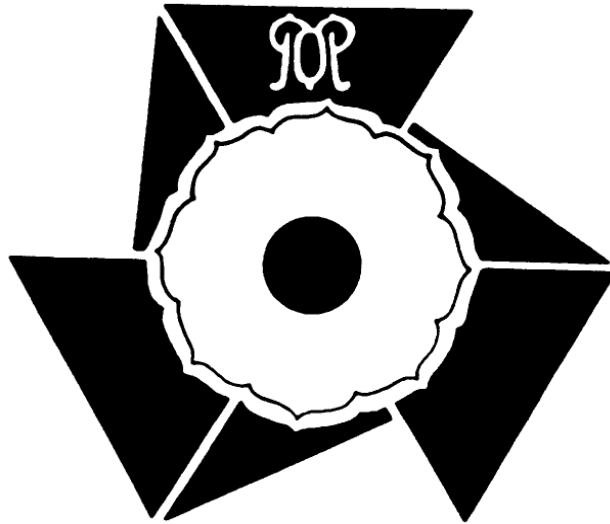


令和4年度

第45回 全国高等学校柔道選手権大会
神奈川県予選会
(団体の部 男子・女子)



日 時 令和5年1月22日（日）

1. 女子全試合・男子予選トーナメント左側対戦 2回戦(ベスト8)まで

(1)入館・集合 8時00分～8時15分

(2)計量 8時15分～9時00分(女子のみ)

(3)開始 9時30分～

2. 男子予選トーナメント右側対戦 2回戦(ベスト8)まで

(1)入館・集合 11時30分～11時45分

(2)開始 13時00分～(予定)

令和5年1月29日（日）

男子決勝リーグ・代表校決定トーナメント

(1)入館・集合 8時00分～8時15分

(2)開始 9時00分～

会 場 浅 野 高 等 学 校

主 催 神 奈 川 県 柔 道 連 盟
神奈川県高等学校体育連盟

大会役員

会 長	塩 浦 健 吾				
副 会 長	時 乗 洋 昭	佐々木 健一			
顧 問	小 林 富 雄 盛 本 輝 夫 栃 本 章	込 山 英 雄 鈴 木 久 男 吉 川 勝 啓	高 見 澤 隆 万 福 晶 博 林 田 和 孝	二 挺 木 幸 雄 波 多 野 和 敬 金 子 伸 一	大 塚 喜 英 児 島 義 明 菅 原 信 明
参 与	金 子 好 幸	近 藤 茂 人	梅 澤 一 之	岡 野 正 之	
大会 委 員 長	井 上 信 二				
大会副委員長	鈴 木 寛 人	國 吉 真 登 茂	多 田 功	獅 々 倉 聡	
競 技 委 員 長	鐺 木 文 隆				
競技副委員長	平 山 与 八	川 上 智 一	古 屋 善 之		
競 技 委 員	北 原 祥 二 郎 金 田 隆 志 濱 名 淳 水 落 健 太	栃 本 章 太 中 野 一 武 田 淳 子 八 巻 祐	聖 生 晃 史 峯 岸 義 則 笠 原 一 重 諏 訪 勝 則	多 田 昌 人 仲 島 達 也 込 山 清	福 壽 亮 伊 丹 裕 子 中 島 慎 二
審 判 委 員 長	平 山 与 八				
審 判 員	伊 丹 裕 子 金 子 竜 彦 聖 生 晃 史 滝 澤 萌 富 澤 幹 樹 二階 堂 陽 一 福 壽 亮 峯 岸 義 則	請 園 藍 里 北 原 祥 二 郎 関 水 大 八 武 田 淳 子 中 島 慎 二 濱 名 淳 福 壽 亮 矢 野 雄 大	岡 村 照 大 古 賀 颯 人 瀬 戸 口 雄 輝 多 田 昌 人 中 島 結 樹 濱 本 峻 古 屋 善 之 八 巻 祐	笠 原 一 重 込 山 清 惣 田 充 田 端 創 円 仲 島 達 也 平 沼 義 浩 本 田 卓 山 崎 博 樹	鹿 嶋 優 理 小 向 桃 江 高 橋 良 治 栃 本 章 太 永 富 新 悟 廣 川 真 由 美 水 落 健 太 山 下 秋 生
救 護	大 友 隆 雄				
補 助 役 員	浅 野 高 等 学 校 藤 嶺 学 園 藤 沢 高 等 学 校 藤 沢 翔 陵 高 等 学 校 県 立 鶴 見 総 合 高 等 学 校	柔 道 部 生 徒 柔 道 部 生 徒 柔 道 部 生 徒 柔 道 部 生 徒	第1試合場～第3試合場 第1試合場～第3試合場 第1試合場～第3試合場 LIVE中継		

令和4年度 第45回 全国高等学校柔道選手権大会 神奈川県 予選会 要項

1. 主催：神奈川県柔道連盟 神奈川県高等学校体育連盟

2. 主管：神奈川県高等学校体育連盟柔道専門部

変更箇所

3. 日時

(1) 個人の部

①令和5年1月15日(日) 女子全階級 ----- 09時30分開会
男子60kg級・66kg級 ----- 12時30分開会予定
男子73kg級・81kg級・無差別級 ----- 15時30分開会予定

(2) 団体の部

①令和5年1月22日(日) 女子全トーナメント戦・男子トーナメント左側対戦 ----- 09時30分開会
男子トーナメント右側対戦 ----- 13時00分開会予定
※男子はベスト8決定まで行う
②令和5年1月29日(日) 男子決勝リーグ戦・代表校決定トーナメント戦 ----- 09時00分開会

4. 場所：浅野高等学校(個人の部・団体の部)

5. 参加資格

- (1) 選手は、学校教育法第1条に規定する高等学校(中等教育学校後期課程を含む)に在籍する生徒であること。
- (2) 選手は、神奈川県高等学校体育連盟に加盟している生徒で、当該競技要項により参加資格を得た者であること。
- (3) 令和4年度(財)全日本柔道連盟に登録を完了した者であること。
- (4) 平成16年4月2日以降に生まれた者とする。(令和4年4月2日現在、18歳未満であり、第1・2学年に在籍)ただし、同一学年の出場は1回限りとする。
- (5) チーム編成においては全日課程・定時課程・通信制課程の生徒による混成は認めない。
- (6) 転校後6ヶ月未満の者は出場できない。(外国人留学生もこれに準ずる)ただし、一家転住などの理由よりやむを得ない場合は、神奈川県高等学校体育連盟柔道専門部長の認可があれば、この限りではない。
- (7) 出場する選手はあらかじめ健康診断を受け、在学する学校長の承認を得ること。
- (8) 初心者については、安全に対処できる技能を十分に身につけたうえで参加させること。
- (9) 参加資格の特例
 - ①上記(1)・(2)に定める生徒以外で当該競技実施(大会)要項により大会参加資格を満たすと判断され、神奈川県高等学校体育連盟柔道専門部が推薦した生徒について、別途に定める規定に従い大会参加を認める。
 - ②上記(4)のただし書きについては、学年区分を設けない課程に在籍する生徒の出場は、2回限りとする。
- (10) 外国人留学生の参加については、卒業を目的とし入学していること。(短期留学は認めない)
- (11) 県内大会団体合同チーム〔統廃合の対象となる学校を除く〕での参加については「大会共通事項」の「合同チームの参加について」を参照する。
- (12) 県内大会においては、試合の規定人員(補欠を含む人数)に満たない学校の参加も認めるが県内大会を予選会とする上位大会には、規定人員等の参加資格を満たしていない学校は代表校として推薦されない。この場合、条件を満たしている学校を対象として、常任委員会が代表校を選考する。
- (13) 参加者は、自己の身体を安全に対処できる技能を身につけた者であること。
- (14) 「脳しんとう」に関する扱いは以下のとおりとする。
 - ①大会前1ヶ月以内に脳しんとうを受傷した者は、専門医(脳神経外科)の診察を受け、出場の許可を得ること。
 - ②大会中、脳しんとうを受傷した者は、継続して当該大会に出場することは不可とする。なお、至急、専門医(脳神経外科)の精査を受けること。
 - ③練習再開に際しては、脳神経外科の診断を受け、許可を得ること。
 - ④当該選手の指導者は大会事務局および県柔連に対し、書面により事故報告書を提出すること。
- (15) 皮膚真菌症(トングランス感染症)については、発症の有無を各所属の責任において必ず確認すること。感染が疑わしい、もしくは感染が判明した選手については、迅速に医療機関において的確な治療を行うこと。もし選手に皮膚真菌症の感染が発覚した場合は、大会への出場ができない場合もある。

6. 競技種目

(1) 男子個人の部

- ①下記の体重区分による。各階級への参加申込人数は制限しない。
ア. 60kg級(60kg以下) イ. 66kg級(66kgを超えて66kg以下) ウ. 73kg級(66kgを超えて73kg以下)
エ. 81kg級(73kgを超えて81kg以下) オ. 無差別級
- ②登録選手の体重が登録階級の体重区分にない場合は失格とする。
- ③外国人留学生の参加人数制限は設けない。

(2) 女子個人の部

- ①下記の体重区分による。各階級への参加申込人数は制限しない。
ア. 48kg級(48kg以下) イ. 52kg級(48kgを超えて52kg以下) ウ. 57kg級(52kgを超えて57kg以下)
エ. 63kg級(57kgを超えて63kg以下) オ. 無差別級
- ②個人の部の試合階級で57kg級及び63kg級に出場した選手は団体の部の先鋒には出場できない。なお、これに違反した場合は該当の選手を失格とする。
- ③登録選手の体重が登録階級の体重区分にない場合は失格とする。
- ④外国人留学生の参加人数制限は設けない。
- ⑤試合結果は次年度国体の選考対象とする。

(3) 男子団体の部

- ①各学校1チームとする。なお、合同チームによる参加を認める。
- ②チーム編成は監督1名・選手6名とする。
- ③体重無差別とする。
- ④外国人留学生のチーム人員は、1名以内とする。

(4) 女子団体の部

- ①各学校1チームとする。なお、合同チームによる参加を認める。

次ページに続く

前ページから

- ②チーム編成は監督1名・選手5名とする。
- ③体重別とし、体重区分は次のとおりとする。
 - ア. 先鋒52kg以下 イ. 中堅63kg以下 ウ. 大将無差別 エ. 補欠2名
- ④体重の軽い者は重い階級に出場できる。また、補欠は該当する階級に出場できる。
- ⑤外国人留学生のチーム人員は、1名以内とする。

7. 試合規定

- (1) 国際柔道連盟試合審判規定によって行う。
- (2) 試合時間は団体・個人の部ともに3分とする。~~ただし、団体の部の代表校決定戦（代表校1校の場合は決勝戦）は4分とする。~~
- (3) ~~男子団体の部の各チーム間の試合は点取り試合とする。試合は各チーム5名で行い、試合ごとの登録選手内でオーダーの変更を認める。~~
- (4) 女子団体の部の各チーム間の試合は点取り試合とする。試合は各チーム3名で行い、試合ごとのオーダーの変更は認めない。
- (5) 優勢勝ちの判定基準
 - ①個人の部においては、「技あり」「僅差」（指導の差2）以上とする。優勢勝ちの基準に満たさない場合はゴールデンスコア方式の延長戦を時間無制限で行い、「技あり」以上の得点があった時点、または、「指導」の数に差が出た時点で試合終了となる。なお、延長戦で「指導」の累積により両者が同時に「反則負け」となった場合は、スコアをリセットして、再度ゴールデンスコア方式の延長戦を時間無制限で行い、必ず勝敗を決する。
 - ②団体試合においては、「技あり」「僅差」（指導の差2）以上とする。
 - ア. チームの内容が同等の場合
 - a. 男子の部では代表選手を任意に選出して代表戦を行う。
 - b. 女子の部では引き分けの対戦から抽選して代表戦を行う。
 - なお、代表戦での男子の部判定基準は個人試合に準ずる。女子の部はゴールデンスコア方式の試合を行う。試合方式は規定試合時間を設けず、即、ゴールデンスコア方式の時間無制限で行い、「技あり」以上の得点があった時点、または、「指導」の数に差が出た時点で試合終了となる。なお、代表戦で「指導」の累積により両者が同時に「反則負け」となった場合は、スコアをリセットして、再度ゴールデンスコア方式の延長戦を時間無制限で行い、必ず勝敗を決する。

8. 競技方法

- (1) ~~男子団体の部は次のとおりとする。~~
 - ① ~~ベスト8決定までトーナメント戦で行う。~~
 - ② ~~ベスト8進出チームを4チームずつに分け、決勝リーグ戦を行い、各リーグの1位と2位を決定する。なお、決勝リーグ戦の組み合わせは、ベスト8進出チームのうち、トーナメント左側の4チームをAリーグ、右側の4チームをBリーグとする。~~
 - ③ ~~各決勝リーグ1位・2位による代表校決定トーナメント戦を行う。なお、初戦の組み合わせはAリーグ1位 対 Bリーグ2位、Bリーグ1位 対 Aリーグ2位とする。ただし、決勝戦で再戦となった場合は、その試合を行わず、決勝リーグ戦での勝敗を決勝戦の結果とする。※決勝戦の対戦が、Aリーグ1位 対 Aリーグ2位 または Bリーグ1位 対 Bリーグ2位になる場合がある。~~
- (2) 女子団体の部はトーナメント戦とする。

9. 表彰

- (1) 団体の部の優勝チームには優勝旗・優勝杯を、第5位まで賞状を贈る。
- (2) 個人の部の各階級第5位まで賞状を贈る。

~~(3) 男子団体の部においては五人抜きした選手に「優秀賞」を贈る。なお、不戦勝も勝ち抜きしたもののみとする。~~

10. 申込方法

- (1) 様式は所定の申し込みフォーム（エクセル）による。
- (2) 期限は下記のとおりとする。なお、期限内に参加料の振り込みの完了と申込書が必着すること。
 - ①個人の部・団体の部のチーム参加申し込みは11月28日（月）から12月5日（月）までとする。
 - ②団体の部 オーダー登録は1月4日（水）から1月10日（火）までとする。なお、登録はメール送信とペーパーの郵送によるものとする。
- (3) 参加料は次のとおりとする。
 - ①個人の部の参加料は¥700とする。
 - ②団体の部
 - ア. 男子の部：1チーム¥6,000（合同チーム：¥3,000）
 - イ. 女子の部：1チーム¥3,500（「」：¥1,750）

※ P9 III 2. 参加料を参照すること。

11. その他

- (1) 男子・女子個人の部各階級の優勝者5名を県代表として全国大会に推薦する。
- (2) ~~男子団体の部は優勝校と準優勝校を、女子団体の部は優勝校を県代表として全国大会に推薦する。~~
- (3) ~~令和3年度全国選手権の結果により上記(1)・(2)の出場枠が増える場合がある。~~
- (4) 男子・女子団体の部の組み合わせについては、公開抽選により行う。参加校の代表生徒または顧問が必ず出席すること。
- (5) 計量規定、参加申込、参加料振込、団体合同チームでの参加等は大会参加共通事項を参照のこと。
- (6) 出場選手・引率者・大会役員は高体連で定められている「新型コロナウイルス感染症感染拡大防止ガイドライン」を徹底・遵守する。
- (7) 来場の際は公共の交通機関を利用する。浅野高等学校には、一般利用者向け駐車場がないため、自家用車での来館はしない。
- (8) 試合動画の公開は、柔道専門部が行うライブ中継、または柔道専門部が認めた報道機関の放映に限るものとする。

全国選手権大会県予選(男子団体)

年度	参加校	1位	2位	3位		全国大会出場校		入賞の記録	
H10	72	東 海	桐 蔭	日 藤	武 相	東 海	桐 蔭	東海 優勝	
H11	63	東 海	桐 蔭	日 藤	武 相	東 海	桐 蔭		
H12	56	東 海	桐 蔭	横 浜	光 明	東 海			
H13	61	東 海	桐 蔭	須賀学	横 浜	東 海		東海 準優勝	
H14	58	東 海	桐 蔭	横 浜	日 藤	東 海	桐 蔭		
H15	56	桐 蔭	東 海	藤嶺藤沢	日 藤	桐 蔭			
H16	56	桐 蔭	東 海	日 藤	横 浜	桐 蔭		桐蔭 優勝	
H17	54	桐 蔭	東 海	日 藤	光 明	桐 蔭	東 海		
H18	50	東 海	桐 蔭	相 洋	日 藤	東 海		東海 優勝	
H19	51	東 海	南が丘	日 藤	武 相	東 海	南が丘	東海 優勝	
H20	48	東 海	桐 蔭	横 浜	秦野総合	東 海	桐 蔭	東海 優勝	
H21	53	東 海	桐 蔭	相 洋	横 浜	東 海	桐 蔭	東海 準優勝	
H22	51	東 海	桐 蔭	相 洋	横 浜	東 海	桐 蔭	東日本大地震の影響で中止	
H23	42	東 海	桐 蔭	慶 応	横 浜	東 海	桐 蔭	桐蔭 準優勝	東海 3位
H24	37	桐 蔭	東 海	相 洋	慶 応	桐 蔭	東 海	桐蔭 3位	東海 3位
H25	38	桐 蔭	東 海	慶 應	相 洋	桐 蔭			
H26	39	東 海	桐 蔭	相 洋	慶 應	東 海			
H27	38	桐 蔭	東 海	相 洋	慶 應	桐 蔭			
H28	41	桐 蔭	東 海	慶 應	相 洋	桐 蔭		桐蔭 優勝	
H29	34	桐 蔭	東 海	相 洋	慶 応	桐 蔭	東 海	桐蔭 3位	
H30	28	桐 蔭	東 海	慶 應	横 浜	桐 蔭			
R01	32	東 海	桐 蔭	横 浜	慶 應	東 海		緊急事態宣言発令(新型コロナウイルス感染拡大予防)のため大会実施中	
R02		緊急事態宣言発令(新型コロナウイルス感染拡大予防)のため大会実施中止							
R03	27	東 海	桐 蔭	相 洋	慶 應	東 海			
R04	25								

全国選手権大会県予選(女子団体)

年度	参加校	1位	2位	3位		全国大会出場校		入賞の記録	
H11	17	須賀学A	須賀学B	日藤B	日藤A				
H12	18	悪天候のため実施せず							
H13	23	日 藤	三浦A	須賀学A	光明A				
H14	24	三浦A	光 明	日藤A	須賀学				
H15	19	桐蔭A	須賀学A	日藤A	光 明				
H16	18	桐蔭A	三浦A	日藤A	光 明				
年度	参加校	1位	2位	3位		全国大会出場校		入賞の記録	
H17	18	桐 蔭	須賀学	三 浦	日 藤	桐 蔭			
H18	15	須賀学	三 浦	桐 蔭	日 藤	須賀学			
H19	15	須賀学	三 浦	光 明	日 藤	須賀学			
H20	13	三 浦	須賀学	光 明	日 藤	三 浦			
H21	14	三 浦	須賀学	白 鵬	日 大	三 浦			
H22	14	須賀学	桐 蔭	日 藤	三 浦	須賀学		東日本大地震の影響で中止	
H23	14	桐 蔭	須賀学	日 藤	三 浦	桐 蔭			
H24	17	三 浦	桐 蔭	日 藤	須賀学	三 浦			
H25	16	桐 蔭	須賀学	三 浦	白 鵬	桐 蔭		桐蔭学園 準優勝	
H26	12	桐 蔭	三 浦	相 洋	須賀学	桐 蔭		桐蔭学園 第3位	
H27	13	桐 蔭	須賀学	伊志田・秦総	三浦学苑	桐 蔭			
H28	16	桐 蔭	三 浦	白 鵬	須賀学	桐 蔭			
H29	15	桐 蔭	三 浦	須賀学	白 鵬	桐 蔭			
H30	12	須賀学	桐 蔭	白 鵬	三 浦	須賀学			
R01	12	桐 蔭	須賀学	三 浦	白 鵬	桐 蔭		緊急事態宣言発令(新型コロナウイルス感染拡大予防)のため大会実施中	
R02		緊急事態宣言発令(新型コロナウイルス感染拡大予防)のため大会実施中止							
R03	12	桐 蔭	須賀学	日 藤	相 洋	須賀学			
R04	15								

試合進行表

団体の部

令和5年1月22日(日)

9:30開始 女子・男子予選トーナメント左側対戦

時間	第1試合場				第2試合場				第3試合場			
	女子				男子予選トーナメント左側対戦				男子予選トーナメント左側対戦			
	試合順序				試合順序				試合順序			
	1回戦	1	～	7	1回戦	1	～	3	1回戦	1	～	2
	ベスト4決	8	～	11	ベスト8決	4	～	5	ベスト8決	3	～	4
	準決勝	12	～	13								
	決勝	14										

令和5年1月22日(日)

13:00開始予定 男子予選トーナメント右側対戦

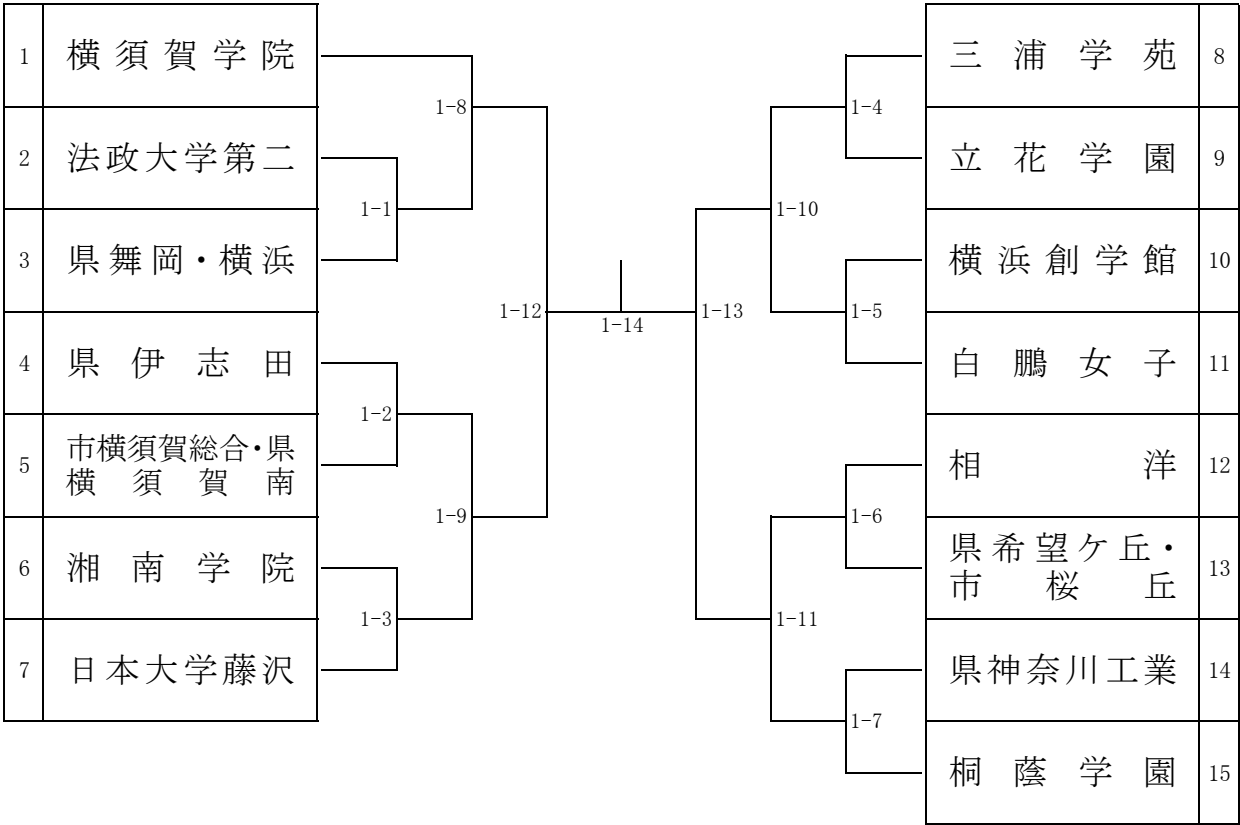
時間	第1試合場				第2試合場				第3試合場			
	男子予選トーナメント右側対戦								男子予選トーナメント右側対戦			
	試合順序				試合順序				試合順序			
	1回戦	1	～	2					1回戦	1	～	2
	ベスト8決	3	～	4					ベスト8決	3	～	4

令和5年1月29日(日)

9:00開始 男子決勝リーグ・代表校決定トーナメント

時間	第1試合場		第2試合場	
	男子決勝リーグA		男子決勝リーグB	
	試合順序		試合順序	
	1		1	
	2		2	
	3		3	
	4		4	
	5		5	
	6		6	
	男子代表校決定トーナメント		男子代表校決定トーナメント	
	試合順序		試合順序	
	準決勝	1	準決勝	1
	決勝	2		

女子団体の部
9:30開始



女子 団体の部 選手一覧

1	横 須 賀 学 院		
先	-52	福 元 稲 穂	初
中	-63	横 山 七 海	初
大	無	木 下 聖 音	初
補		酒 井 梨 里 花	初
補		福 岡 瑠 璃	初

2	法 政 大 学 第 二		
先	-52	松 井 咲 和	初
中	-63	竹 居 瑞 夏	無
大	無	岡 澤 俐 歩	無
補		稲 葉 優 佳	無
補		津 田 佳 音	無

3	県 舞 岡 ・ 横 浜		
先	-52	加 藤 彩 羽(横)	初
中	-63	一ノ宮 愛梨彩(横)	初
大	無	竹 本 愛 梨(舞)	初
補			
補			

4	県 伊 志 田		
先	-52	清 水 咲 希	初
中	-63	白 石 花 純	無
大	無		
補			
補			

5	市 横 須 賀 総 合 ・ 県 横 須 賀 南		
先	-52		
中	-63	和 田 昇 子(総)	初
大	無	吉 越 小 雪(南)	初
補			
補			

6	湘 南 学 院		
先	-52	山 本 心 愛	初
中	-63	落 合 渚	初
大	無	林 奈 和 美	初
補		中 山 瑠 香	初
補			

7	日 本 大 学 藤 沢		
先	-52	伊 與 田 ね ね	初
中	-63	佐 々 木 そ よ ね	初
大	無	高 橋 夏 鈴	初
補		辛 島 紅 蘭	初
補		藤 村 麗 美 嘉	初

8	三 浦 学 苑		
先	-52	山 本 玲 子	初
中	-63	箕 輪 萌 々 花	初
大	無	熊 谷 純 花	初
補		佐 藤 幸 菜	初
補			

9	立 花 学 園		
先	-52	星 野 実 佳	初
中	-63	宮 川 真 維	初
大	無	金 子 穂 乃 花	初
補		森 千 華	初
補			

10	横 浜 創 学 館		
先	-52		
中	-63	ジヨクソン ありさ	初
大	無	柴 田 真 菜	初
補			
補			

11	白 鵬 女 子		
先	-52	関 根 萌 々 美	初
中	-63	堺 谷 真 桜	初
大	無	田 嶋 佳 那 瑠	初
補		清 水 ひ な た	初
補		杉 山 寧 音	初

12	相 洋		
先	-52	鰻 田 愛 菜 美	初
中	-63	佐 々 木 冴 来	初
大	無		
補			
補			

13	県 希 望 ヶ 丘 ・ 市 桜 丘		
先	-52	宇 田 千 鶴(希)	初
中	-63	石 井 キ リ コ(桜)	初
大	無		
補			
補			

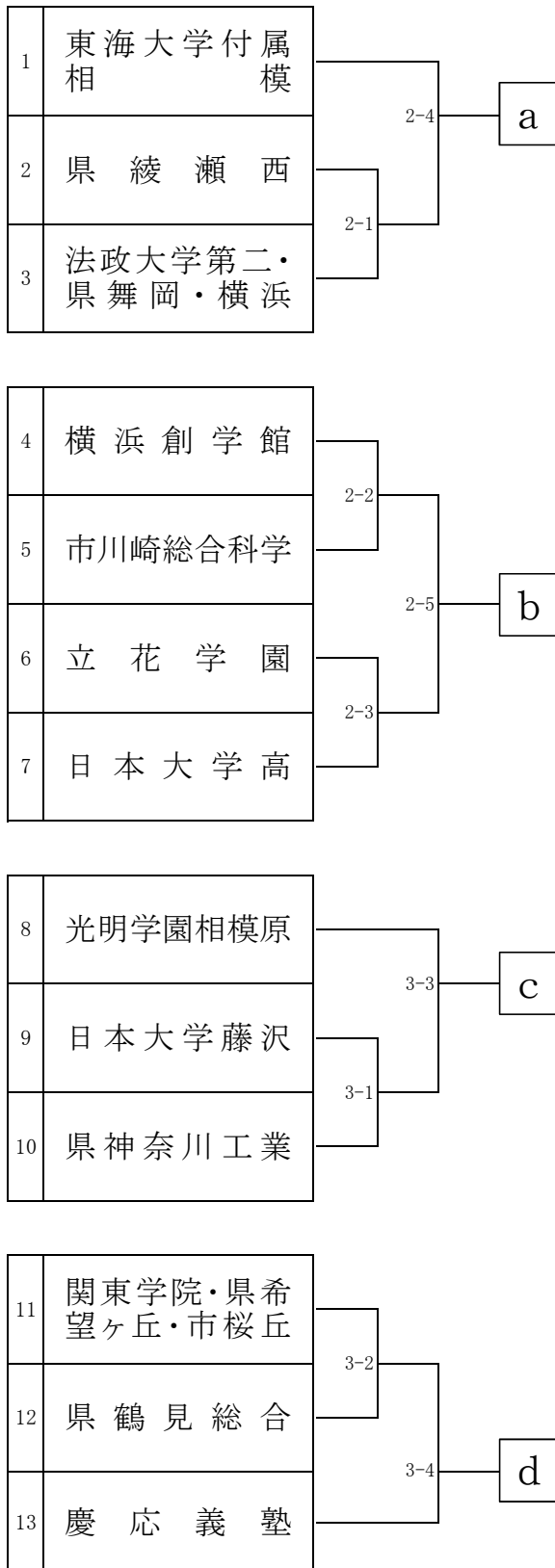
14	県 神 奈 川 工 業		
先	-52	福 島 和 心	初
中	-63	遠 藤 琉 華	初
大	無	北 幸	初
補			
補			

15	桐 蔭 学 園		
先	-52	小 嶋 真 衣	初
中	-63	近 藤 こ こ ろ	初
大	無	沖 田 遥 望	初
補		上 野 明 日 香	式
補		工 藤 笑 心	初

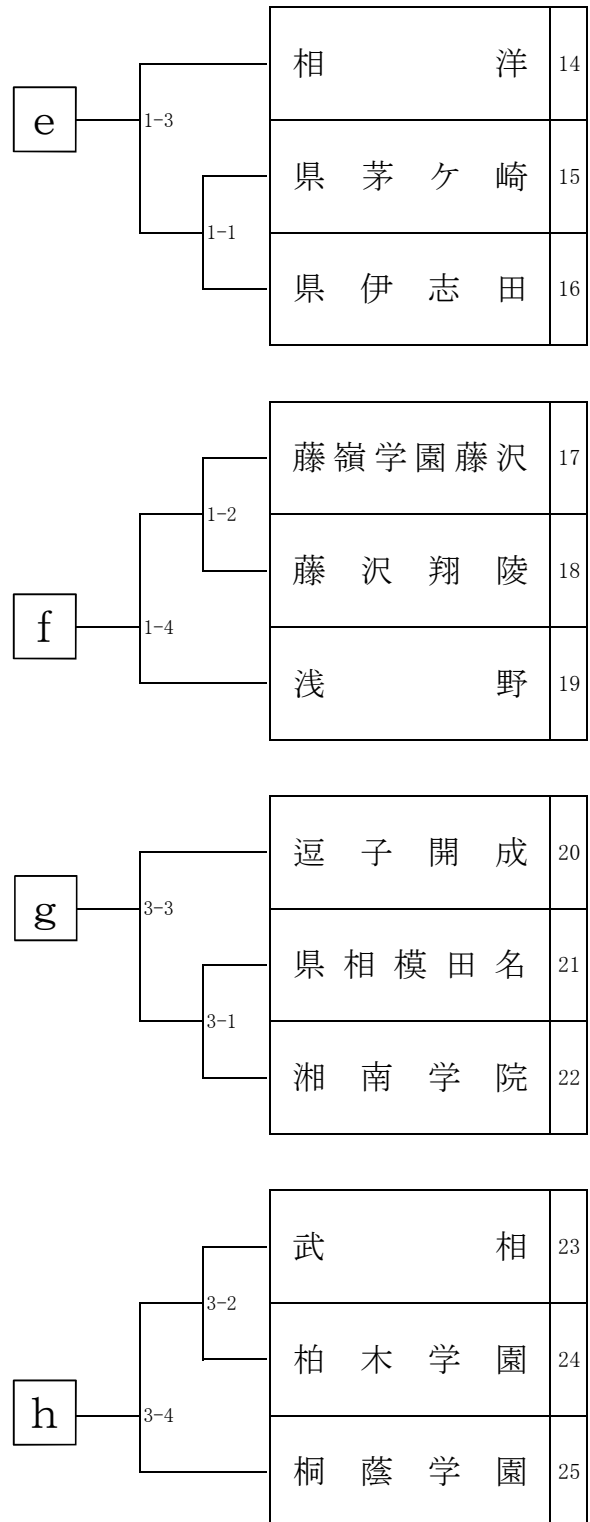
全国選手権大会 神奈川県予選
令和5年1月22日(日)
浅野高等学校

男子団体の部

9:30開始



13:00開始予定



全国選手権大会 神奈川県予選
令和5年1月29日(日)
浅野高等学校

男子団体の部
決勝リーグA 第1試合場

	チーム名	a	b	c	d	勝敗	順位
a			1-1	1-3	1-5	勝 敗	位
b				1-6	1-4	勝 敗	位
c					1-2	勝 敗	位
d						勝 敗	位

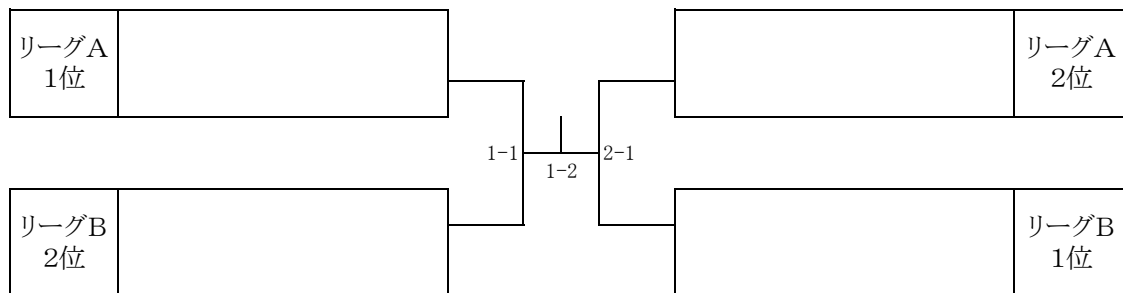
決勝リーグB 第2試合場

	チーム名	e	f	g	h	勝敗	順位
e			2-1	2-3	2-5	勝 敗	位
f				2-6	2-4	勝 敗	位
g					2-2	勝 敗	位
h						勝 敗	位

勝ち=○ 負け=△

全国選手権大会 神奈川県予選
令和5年1月29日(日)
浅野高等学校

男子団体の部
代表校決定トーナメント



男子 団体の部 選手一覧

1	東海大学付属相模	
1	木原 慧 登	初
2	杉本 明 豊	初
3	手塚 春太朗	初
4	早川 凱 心	初
5	中 見 岳	初
6	ナコスティン 王 未 土	初

2	県 綾 瀬 西	
1	杉本 一 真	初
2	モーガン 敬 介	無
3	設 楽 翼	式
4		
5		
6		

3	法政大学第二・県舞岡・横浜	
1	高倉 陸(横)	初
2	富山大輝(法)	初
3	田辺 准(法)	無
4	高橋 大地(舞)	初
5	西之原 剛(舞)	初
6		

4	横浜創学館	
1	竹野 雅 崇	初
2	小玉 柊 人	初
3	本橋 遥 輝	初
4	金 田 康	初
5	今野 陽 生	初
6	菊池 洸 大	無

5	市川崎総合科学	
1	和田 凱 斗	初
2	田 村 真	無
3	渡邊 健 介	初
4		
5		
6		

6	立 花 学 園	
1	柳 瀬 太 玖	初
2	藤原 明 空	初
3	井上 陽 太	初
4	能登 勇 公	初
5	田所 永 伎	初
6	谷 口 秋	初

7	日本大学高	
1	光橋 慶 太	初
2	八代 央 人	式
3	小澤 寿 久	初
4	木村 崇 人	初
5	鈴木 大 智	初
6	山田 大 河	初

8	光明学園相模原	
1	石黒 壺 悟	初
2	光武 汰 良	初
3	久能 桐 馬	初
4	溝呂木 省 吾	初
5	金田 大 輝	初
6	平 松 天	初

9	日本大学藤沢	
1	中野 和 真	初
2	千葉 玄 徳	初
3	内 田 迅	初
4	畠山 悠 青	初
5	大平 一 慶	初
6	間 野 皓	初

10	県神奈川工業	
1	瀧澤 耀 太	初
2	桐澤 優 樹	無
3	池本 圭 吾	無
4	石川 丞 和	無
5		
6		

11	関東学院・県希望ヶ丘・市桜丘	
1	青山 堅太郎(希)	初
2	岡部 翼(希)	無
3	尾上 優朔(関)	初
4	鹿島 時生(桜)	初
5	高屋 健伸(桜)	初
6		

12	県鶴見総合	
1	鈴木 拓 実	初
2	星 健 太	初
3	岩 佐 砂	初
4	棟方 翔 月	初
5	篠崎 陸	初
6	藤山 右 陸	無

13	慶 応 義 塾	
1	真田 康 志 郎	式
2	山田 大 志 郎	初
3	柴田 和 志	初
4	真田 優 誠	初
5		
6		

14	相 洋	
1	川崎 楓 太	初
2	矢田 壮 史 朗	初
3	中村 柔 登	初
4	後藤 大 賀	初
5		
6		

15	県茅ヶ崎	
1	寺島 新 太	初
2	太幡 祐 希	初
3	松田 浩 克	無
4		
5		
6		

16	県伊志田	
1	亀井 知 風	無
2	鈴木 条 太 郎	初
3	小谷 凌 太 朗	初
4	柳川 裕 太	無
5	瀧澤 尚 武	初
6		

17	藤嶺学園藤沢	
1	増田 歩	初
2	栗田 康 佑	初
3	濱田 明 快	初
4	川崎 晃 成	初
5	栗田 竜 生	初
6	金 延 俊	初

18	藤沢翔陵	
1	伊藤 悠	式
2	榎田 昇 太 郎	初
3	河野 晃 大	式
4	高瀬 暖 人	式
5	加賀 谷 葵	初
6	南 慶 斗	無

19	浅	野	
1	木下魁人	式	
2	林俊博	式	
3	榎本祐樹	式	
4	田川雅樹	初	
5	穴原大暉	初	
6	浅田優	初	

20	逗子開成		
1	菅野隼太	初	
2	平本悠真	初	
3	佐藤将太郎	初	
4	三浦悠月	無	
5	土屋璃空	無	
6	石川晴悦	無	

21	県相模田名		
1	村上来翔	無	
2	渡邊剛	初	
3	カマラモハメドラミン	無	
4	熊澤大馳	無	
5	林隆希	初	
6	長南愛希	無	

22	湘南学院		
1	村山貴泰	初	
2	富安洸行	初	
3	植村翔輝	初	
4	成田遥喜	初	
5	行木聖	初	
6			

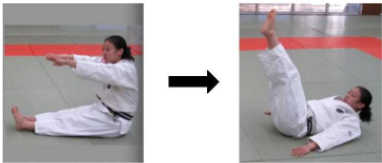
23	武相		
1	井上雅幸	初	
2	佐竹誠矢	初	
3	宍戸真寛	初	
4	内田律	初	
5	羽染陽人	初	
6	横内三旺	初	

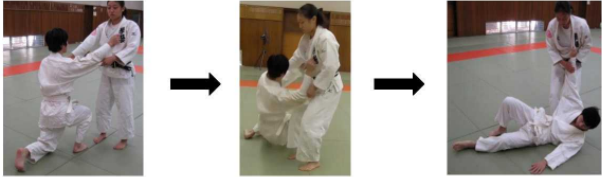
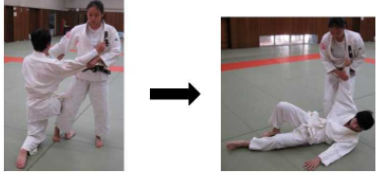
24	柏木学園		
1	鈴木晶	初	
2	劔持正直	初	
3	上村憲慎	初	
4	上嶋大翔	無	
5	佐藤虹太郎	初	
6	筒井陸斗	無	

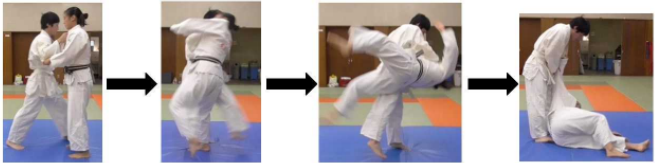
25	桐蔭学園		
1	戸田晃貴	式	
2	野中海心	初	
3	根岸大河	初	
4	坪根武志	式	
5	野澤孔	式	
6	芹澤寛太	初	



2 段階的指導手順例

段 階	練習の内容	練習時間の目安 (60～90分で週 3～4回程度の場合)	見極めのポイント (各段階で確認後次の 段階へ)
第1段階 単独で後ろ受身 ができる	1－① 長座の姿勢からの受身  1－② 中腰の姿勢からの受身  1－③ 立位からの受身 	1～2週間程度	・顎を引き、頭が振れない受身ができているか ・体幹が落ちる寸前に、腕全体で畳を打つ受身ができているか

第2段階 相手の動作（大外掛【通称】）に対応した後ろ受身ができる	2-① 片膝をついた姿勢から、大外刈の崩し、体さばきに対応した受身  2-② 片膝をついた姿勢から大外掛（通称）に対応した受身  2-③ 立位から、大外掛（通称）に対応した受身 	1～2ヶ月間程度	・顎を引き、頭が振れない受身ができているか ・体幹が落ちる寸前に、腕全体で畳を打つ受身ができているか ・取りは、引き手を離さず保持しているか
---	---	-----------------	--

第3段階 初歩的な大外刈に対応した後ろ受身ができる	3-① 投げで、刈りあげない大外刈に対応した受身  3-② 初歩的な大外刈に対応した受身  3-③ 出ようとしたとき、下がろうとしたときにかけられる初歩的な大外刈に対応した受身	3ヶ月間程度	・顎を引き、頭が振れない受身ができているか ・体幹が落ちる寸前に、腕全体で畳を打つ受身ができているか ・取りは、引き手を離さず保持しているか
--------------------------------------	--	---------------	--

注－1：第3段階までの技能習得レベルを個々に評価し、安全を見極めてから次へ（投げ込み、乱取り）進むこと。

注－2：他校との合同練習や公式試合への参加の可否についても同様に判断すること。

注－3：大内刈、小内刈など後ろに倒される技についても同様に確認すること

注－4：基礎体力、特に首周辺の筋力強化のトレーニングも並行して行うこと

令和 4 年度 昇段推薦受験試合結果確認書

学 校 名	氏 名	段 位
	(ふりがな) -----	段

全国高等学校柔道選手権大会 女子団体の部・男子団体の部予選トーナメント（令和4年1月22日(日)実施）

対戦相手名 （対戦相手の段位）	所 属(学校名)	勝 敗	得 点
(段)		勝・負・引分	0・0.5・1・1.5
(段)		勝・負・引分	0・0.5・1・1.5
(段)		勝・負・引分	0・0.5・1・1.5
(段)		勝・負・引分	0・0.5・1・1.5
(段)		勝・負・引分	0・0.5・1・1.5
(段)		勝・負・引分	0・0.5・1・1.5
(段)		勝・負・引分	0・0.5・1・1.5
(段)		勝・負・引分	0・0.5・1・1.5
(段)		勝・負・引分	0・0.5・1・1.5
(段)		勝・負・引分	0・0.5・1・1.5

神奈川県柔道連盟会長 殿

上記の者の試合結果は、昇段推薦受験試合成績対象であることを証明します。

令和 年 月 日

顧問名

印

令和４年度 昇段推薦受験試合結果確認書

学 校 名	氏 名	段 位
	(ふりがな) -----	段

全国高等学校柔道選手権大会 男子団体の部 決勝リーグ・代表校決定トーナメント(令和4年1月29日(日)実施)

対戦相手名 (対戦相手の段位)	所 属(学校名)	勝 敗	得 点
(段)		勝・負・引分	0・0.5・1・1.5
(段)		勝・負・引分	0・0.5・1・1.5
(段)		勝・負・引分	0・0.5・1・1.5
(段)		勝・負・引分	0・0.5・1・1.5
(段)		勝・負・引分	0・0.5・1・1.5
(段)		勝・負・引分	0・0.5・1・1.5
(段)		勝・負・引分	0・0.5・1・1.5
(段)		勝・負・引分	0・0.5・1・1.5
(段)		勝・負・引分	0・0.5・1・1.5
(段)		勝・負・引分	0・0.5・1・1.5

神奈川県柔道連盟会長 殿

上記の者の試合結果は、昇段推薦受験試合成績対象であることを証明します。

令和 年 月 日

顧問名

㊞

令和4年度 全国高等学校柔道選手権大会 県予選 インスタグラムライブ配信 について

神奈川県高体連柔道専門部では試験的にInstagramのアプリを利用したライブ配信を以下のとおり行います。通信障害等で配信できない場合も想定されますのでご理解のほどよろしくお願いします。

この件の問い合わせを会場の浅野高等学校にしないでください。

日 時 1月22日（日）開始 9：30 ごろ
29日（日）開始 9：00 ごろ

開催場所 浅野高等学校

視聴について

ご視聴の際はInstagramのアプリをダウンロード・インストールし以下のアカウントをフォローしてライブ配信をご覧ください。また全試合アーカイブ配信（見逃し配信）はありません。ライブ配信のみになります。Instagramのライブ配信は最長1時間となっています。1時間ごとの切り替えの時間もありますのでご理解のほどよろしくお願いします。

第1試合場 kanagawa.koutairen.judo.mat1 神奈川県高体連柔道専門部 1
1月22日（日）・29日（日）

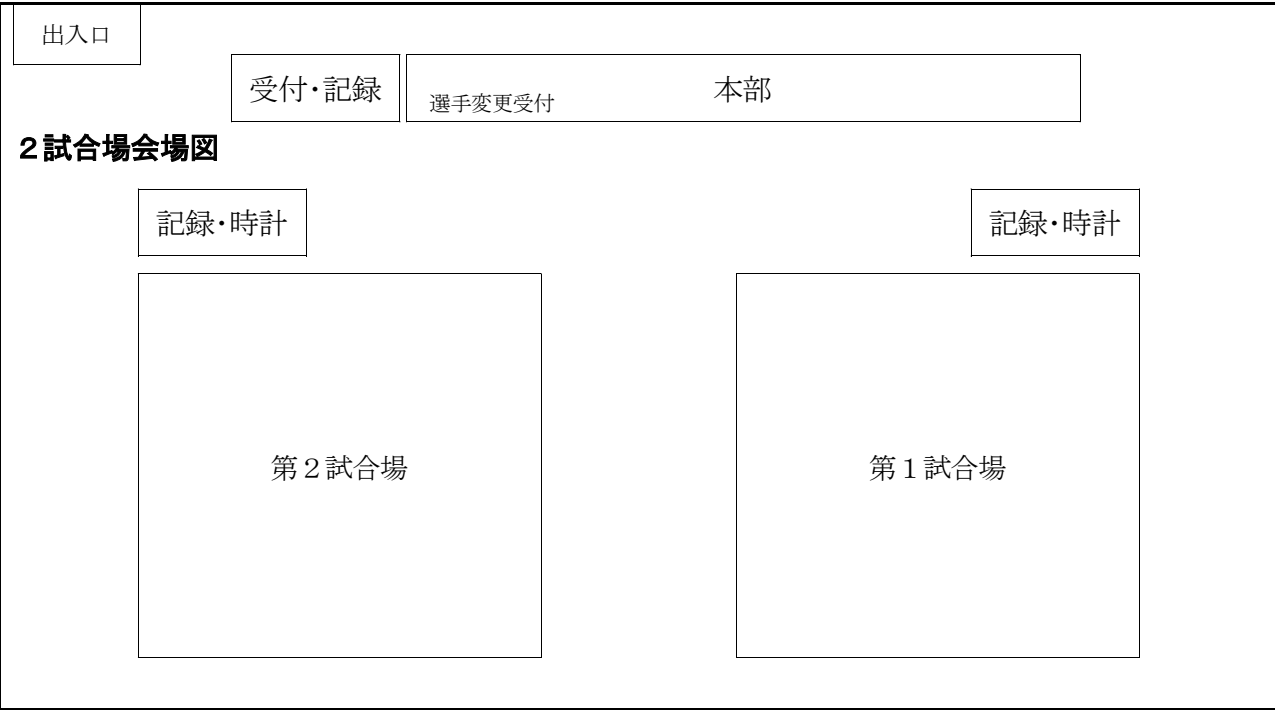
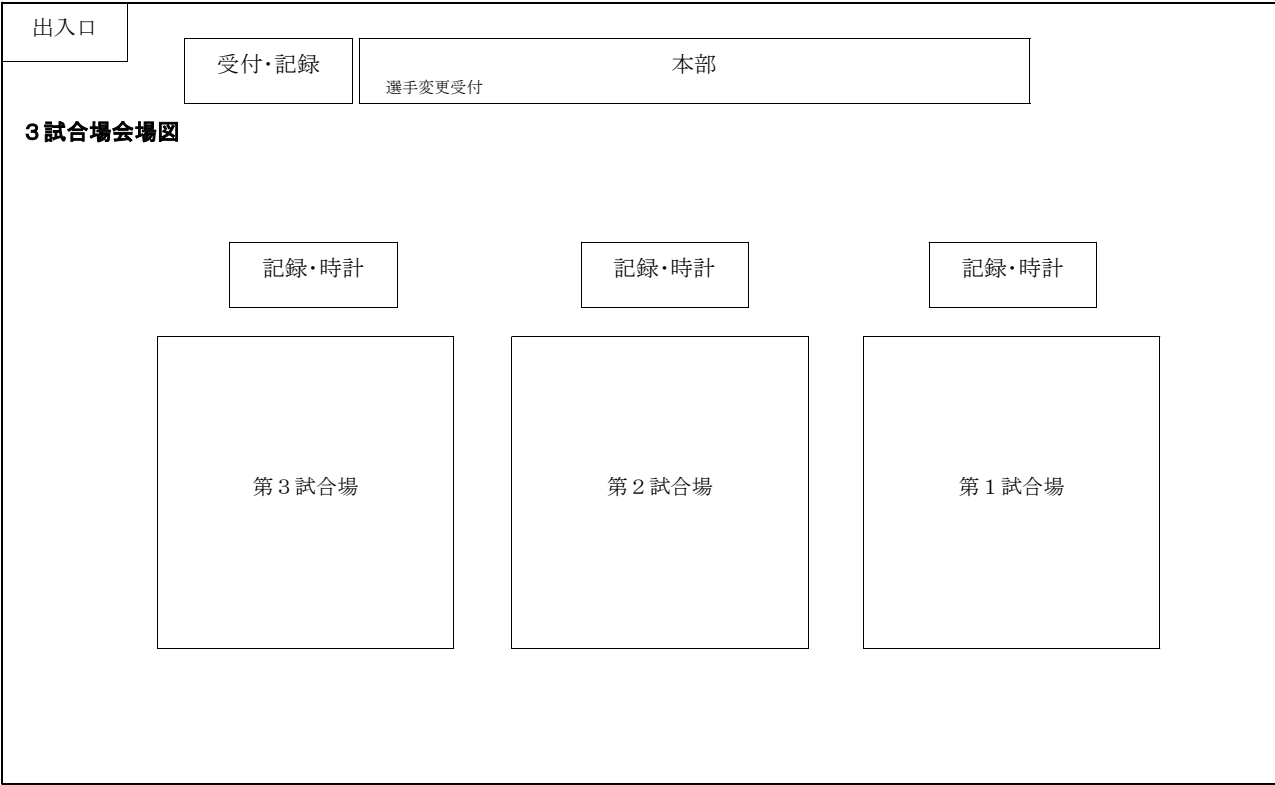
第2試合場 kanagawa.koutairen.judo.mat2 神奈川県高体連柔道専門部 2
1月22日（日）・29日（日）

第3試合場 kanagawa.koutairen.judo.mat3 神奈川県高体連柔道専門部 3
1月22日（日）

※第2会場のアカウントのみ新しいアカウントになっています。再登録をお願いします。

その他の会場のユーザーネームも変更してありますが以前使用していたアカウントのユーザーネームのみ変わっています。

（例 kanagawa.koutairen.judo1→kanagawa.koutairen.judo.mat1）



大会に関する申し合わせ事項

大会運営について

- (1) 各学校引率責任者は「試合上の注意・運営上の注意」（アナウンス）前までに本部にて受け付けを行う。
- (2) 大会中の選手の行動については柔道選手としてふさわしいものであるよう指導する。
- (3) 貴重品は各学校で責任をもって保管する。
- (4) 更衣は決められた場所で行ない、廊下等では行わない。決められた場所以外に不用意に立ち入らない。また、更衣場には敷物等を敷かない。

(5) 土足厳禁のため、各自、靴袋を持参すること。

- (6) ビン類（ガラス容器）の持ち込みは固く禁止する。
- (7) 各校で出したゴミは必ず持ち帰る。特に弁当の食べ終わった容器をそのままにしない。
- (8) 有事（地震・火事など）には係員の指示に従い避難する。
- (9) 競技時以外は密を避けるように努める。

(10) 試合実施上の注意

① 試合開始前

- ア. マスクは各自で管理する。
- イ. 消毒液にて手指消毒を行う。

② 試合直後

- ア. マスクを着用する。
 - イ. 消毒液にて手指消毒を行う。
 - ウ. 各自、クールダウンを行う。
 - a. 時間：5分程度
 - b. 状態：呼吸が整うまで
- ※監督指導はクールダウンが終了後に行う。

エ. 試合中について

- a. 試合を行っている選手以外は大きな声を出さない。